

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成21年5月14日(2009.5.14)

【公開番号】特開2007-261705(P2007-261705A)

【公開日】平成19年10月11日(2007.10.11)

【年通号数】公開・登録公報2007-039

【出願番号】特願2006-85512(P2006-85512)

【国際特許分類】

B 6 5 H 3/44 (2006.01)

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 3/44 3 4 0 A

B 6 5 H 3/44 3 1 0

G 0 3 G 15/00 5 1 8

【手続補正書】

【提出日】平成21年3月27日(2009.3.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

シート材に画像を形成する画像形成手段と、

積載されたシート材を収納可能な第1の給送部からシート材を給送する第1の給送手段と、

積載されたシート材を収納可能な第2の給送部からシート材を給送する第2の給送手段と、

前記第1の給送手段、及び前記第2の給送手段により給送されたシート材を前記画像形成手段まで搬送する搬送手段と、

前記第1の給送手段を駆動可能な駆動手段と、

前記駆動手段の駆動力を前記第2の給送手段に伝達する駆動伝達手段と、

前記第2の給送手段に対する前記駆動手段からの駆動力の伝達と切断を切り換える駆動伝達切換手段と、

前記駆動伝達切換手段を制御する制御手段と、を有し、

前記第1の給送手段により前記第1の給送部から給送された第1のシート材を前記搬送手段が搬送している間に、

前記第2の給送手段に駆動力を伝達して前記第2の給送部から第2のシート材の給送を開始し、前記第2のシート材が前記搬送手段の直前に給送された時に前記第2の給送手段への駆動力の伝達を切断して前記第2のシート材を前記搬送手段の直前で待機させるよう前記制御手段が前記駆動伝達切換手段を制御する

ことを特徴とする画像形成装置。

【請求項2】

前記駆動伝達手段が複数配列された駆動列が設けられ、

前記駆動列よりも上流側において前記駆動手段が前記第1給送手段を駆動しており、

前記駆動列における最下流の位置に前記駆動伝達切換手段が配設されていることを特徴とする請求項1記載の画像形成装置。

【請求項3】

前記第2の給送手段が前記第1の給送部および前記第1の給送手段の下方に設けられていることを特徴とする請求項1または2記載の画像形成装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

上記目的を達成するために、この発明は、

シート材に画像を形成する画像形成手段と、

積載されたシート材を収納可能な第1の給送部からシート材を給送する第1の給送手段と、

積載されたシート材を収納可能な第2の給送部からシート材を給送する第2の給送手段と、

前記第1の給送手段、及び前記第2の給送手段により給送されたシート材を前記画像形成手段まで搬送する搬送手段と、

前記第1の給送手段を駆動可能な駆動手段と、

前記駆動手段の駆動力を前記第2の給送手段に伝達する駆動伝達手段と、

前記第2の給送手段に対する前記駆動手段からの駆動力の伝達と切断を切り換える駆動伝達切換手段と、

前記駆動伝達切換手段を制御する制御手段と、を有し、

前記第1の給送手段により前記第1の給送部から給送された第1のシート材を前記搬送手段が搬送している間に、

前記第2の給送手段に駆動力を伝達して前記第2の給送部から第2のシート材の給送を開始し、前記第2のシート材が前記搬送手段の直前に給送された時に前記第2の給送手段への駆動力の伝達を切断して前記第2のシート材を前記搬送手段の直前で待機させるよう

に、前記制御手段が前記駆動伝達切換手段を制御する

ことを特徴とする画像形成装置である。